

# 6月定例会・最終日



# 醒井地域に診療所の請願、逆転可決

## 米原市民報

日本共産党米原市会議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党米原市会議員  
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

### 藤田議員の賛成討論

先ず、議会の役割は、まずは地域住民の切実な要求についてしっかりと受け止める必要があります。その上で、この請願は採択されるべきと強く思います。そして、

その上で執行部と議会が地域全体の問題として議論を行い、より住みやすい米原市をつくるための政策を議論すべきと考えます。

「醒井地域の医療を守る会」は醒井の地域医療を守ることを目的に結成されました。上丹生から一色にまでの広範囲の地域で、しかも人口2千人の住民が暮らす地域に、間近にあった外科や内科小児科の医院が無くなった地域のみなさんの心の不安は、計り知れないものがあることを訴えてきました。3年前の松下医院廃院で、先生が大阪に帰られるのを見送る会では、幼稚園児も含めた100人近い地域のみなさんが、それぞれ花束や品物を持ち寄って「お世話になりました、でも帰らないでほしい、さみしい」と一人ひとり涙ながらに別れの握手を交わしていました。松下医院の廃院の知らせに、当時の自治会長・民生児童委員のみなさんが「醒井地域の医療を守る会」を結成し、署名活動や市当局への要請を重ね、ようやく請願を提出できるところまで来た」と述べておられます。

6月28日6月議会が終了しました。最終日に4件の追加議案が提出されました。米原駅東口の市有地の処分に係る議決とそれに関連する補正予算が主な議案です。執行部提出のすべての議案は可決されました。最終日、議論となったのが醒井地域の医療を守る会（代表、江竜謙一さん）から提出された「醒井地域に診療所の設置を求める請願」です。民生教育常任委員会では不採択となっていました。藤田議員が採択について賛成の討論を行いました。反対の討論はありませんでした。またこれに関連して民生教育常任委員会より地域医療に関する決議が提出され全会一致で可決されました。

は想像をかたくないと考えるべきです。米原市民が安心できる医療を受けることができる、地域医療体制の速やかな構築とともに、地域の願いも必要性も高い「醒井地域診療所の早期設置を」の請願を採択いただけるとを心からお願います。

### 本市における地域完結型医療体制の速やかな構築を求める決議

長年にわたり、地元地域で開業されてきた医師が高齢等の理由により廃業されたこと、特に高齢者の方々にとっては、これまで近くで受診できていた環境がなくなることによる不安は感受できるところである。

一方で、全国的にも医師不足が顕在化する中、また、地域医療を支えてこられた医師の高齢化により、我が国における人口減少問題とも相まって、地域医療の担い手不足が深刻化することは、避けることのできない大きな課題である。そのような状況下においては、本県における湖北保健圏域を核としつつも、さらに市域における将来に向けた医療体制方針の構築と、近接する総合病院専門医とのDXを活用した連携や、地域で拠点となる医療機関への交通手段について、より気軽に利用することができるよう、既存施策の改善など、医療を受ける側に立った総合的、複合的な医療体制の構築が必要である。

議員名	会派名	請願第1号醒井地域に診療所を求める請願
山脇正孝	日本共産党市議団	○
藤田正雄	日本共産党市議団	○
山口久志	天翔クラブ	○
鹿取和幸	天翔クラブ	×
磯谷晃	天翔クラブ	×
矢野邦昭	天翔クラブ	議長
今中力松	天翔クラブ	×
中川松雄	天翔クラブ	×
鏑田明	天翔クラブ	欠席
中川雅史	政策研究会マイバラ	○
堀江一三	政策研究会マイバラ	○
山本克巳	政策研究会マイバラ	○
吉田周一郎	政策研究会マイバラ	○
振角大祐	無会派	×
細野正行	無会派（公明党）	×
結果		採択

※以下略、全文は議会HPで確認ください。